

☆☆

☆ てじな

☆ コード1 : 0 7 0 1 ファイル : f 版 : * 区分数 : 0 1

☆ 表記 : 手品

☆☆

[慣用句等]

のような

のように

慣用表現

他合成語 1

他合成語 2

[区分 0 1 / 0 1]

表記 手 (て) 品 (じな)

意味記述 秘密の手段を用いて不思議なことを起こし、人を楽しませる芸。

意味索性 1 A C T

用例 1 忘年会で課長が手品を披露した。

意味索性 2 M A N

用例 2 手品が上手い。

意味索性 3 F L D

用例 3 私の父はカルチャースクールで手品を習っている。

意味索性 4 E V E

用例 4 クラスの有志による手品が予定通りに始められた。

連体文例 この手品の種を教えてほしい。

被連体例 課長の手品, 大掛かりな手品, トランプの手品。

被連体文例

S 文例 [人間の胴体を二つに切断する] 手品は実際はそんなに難しくない。

S ト文例 彼は [シルクハットの中からハトが飛び出すという] 手品を見せてくれた。

副文例

サ変文例

述 1 文例

述 2 文例 1

述 2 文例 2

述 2 文例 3

述 2 文例 4

異音同語

参照語

* てじな

* 区分番号 : 0 1 / 0 1 素性数 : 4

* 表記 : 手 (て) 品 (じな)

* 意味記述 : 秘密の手段を用いて不思議なことを起こし、人を楽しませる芸。

* 意味素性 1 : A C T 用例 1 : 忘年会で課長が手品を披露した。

* 意味素性 2 : M A N 用例 2 : 手品が上手い。

* 意味素性 3 : F L D 用例 3 : 私の父はカルチャースクールで手品を習っている。

* 意味素性 4 : E V E 用例 4 : クラスの有志による手品が予定通りに始められた。

* 連体文例 : この手品の種を教えてください。

* S 文例 : [人間の胴体を二つに切断する] 手品は実際はそんなに難しい。

* S T 文例 : 彼は [シルクハットの中からハトが飛び出すという] 手品を見せてくれた。

[意味情報 1 / 4]

素性 A C T

関連 | 同義

関連 | 類義 マジック, 奇術

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4

助数詞

[項の用法 1 / 4]

動詞 | ガ ガ | ★ | ガ | できる。

動詞 | ヲ ガ | ★ | ヲ | する, やる, 使う。

ガ | (新しい / 大掛かりな / …) ★ | ヲ | 披露する, 発表する。

ガ | ★ | ヲ | 練習する。

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[意味情報 2 / 4]

素性 MAN

関連 | 同義

関連 | 類義 マジック, 奇術

関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4

助数詞

[項の用法 2 / 4]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ ガ | ★ | ガ | うまい。

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ ガ | ★ | ガ | 下手だ, 上手だ。

名詞 | ニ

名詞 | 他

[意味情報 3 / 4]

素性 FLD

関連 | 同義

関連 | 類義 マジック, 奇術

関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4

助数詞

[項の用法 3 / 4]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ ガ | ★ | ヲ | 覚える, 習う。

ガ, ニ | ★ | ヲ | 教える。

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[意味情報 4 / 4]

素性 E V E

関連 | 同義

関連 | 類義 マジック, 奇術

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4

助数詞

[項の用法 4 / 4]

動詞 | ガ | ★ | ガ | 始まる, 終わる。

動詞 | ヲ ガ | ★ | ヲ | 始める。

ガ | (不思議な / 有名な手品師による / …) ★ | ヲ | 見る, 楽しむ。

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ -の種, -の仕掛け。

NPOナ ×

NPOノ / ナ ×

連体文例 この手品の種を教えてほしい。

[連体被修飾用法 1]

ノNP0 <主体> [HUM] 課長のー。
<道具> トランプのー。
<価値> 自慢のー。
<内容> トランプ早出しのー。

ノNP0補

～ノNP0

他NP0

被連体文例

[連体被修飾用法2]

S平叙 ～る

S文例 [人間の胴体を二つに切断する] 手品は実際はそんなに難しくない。

Sト平叙 ～る

Sト疑問

Sト文例 彼は [シルクハットの中からハットが飛び出すという] 手品を見せてくれた。

彼は [紙くずを一万円札にかえるという] 手品がおはこだ。

副平叙

副文例

備考 「との」不可。「とする」不可。

[形態情報 1 / 1]

合成語要素 てじな

要素表記 手(て)品(じな)

補足

合成 | 名前 -師, -ショー, -遣い

合成 | 名後

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他